



**MONASH**  
University

MONASH  
JAPANESE LANGUAGE  
EDUCATION CENTRE

**STUDENT NUMBER**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|

**Letter**

**TEACHER BOOKLET**  
(Includes Listening transcripts and suggested answers)

**JAPANESE  
SECOND LANGUAGE**

**Practice written examination [2024] Exam 1**

**Structure of book**

| <i>Section</i> | <i>Number of questions</i> | <i>Number of questions to be answered</i> | <i>Number of marks</i> |
|----------------|----------------------------|---|------------------------|
| 1 – Part A     | 1                          | 1   | 10                     |
| – Part B       | 1                          | 1   | 10                     |
| 2 – Part A     | 1                          | 1   | 20                     |
| – Part B       | 1                          | 1   | 15                     |
| 3              | 4                          | 1   | 20                     |
|                |                            |   | <b>Total 75</b>        |

## SECTION 1

### Part A - Listening and responding in English (10 marks)

#### TEXT 1 (audio script)

そうた： ゆきさん、英語の勉強はどう？ がんばってる？

ゆき： がんばってるよ。でも、なかなか上手にならないの。だから、来年、ワーホリでオーストラリアに行こうと思っているの。

そうた： ワーホリ？ ああ、ワーキングホリデーのことだね。一年間、外国にいられるんだよね。

ゆき： そうなの。仕事をしてもいいから、長い間いられるし、その間に観光<sup>かんこう</sup>だけじゃなくて、普通<sup>ふつう</sup>の生活<sup>けいけん</sup>が経験<sup>けいけん</sup>できるでしょう。

そうた： そうだね。一年いたら、外国語も上手になるよね。

ゆき： そう思うの。ところで、知ってた？ オーストラリアは日本人がワーホリで行けるようになった<sup>さいしょ</sup>最初の国だそうよ。

そうた： へえ、知らなかった。それで、オーストラリアは日本人に人気があるの？

ゆき： うん、とっても。自然<sup>しぜん</sup>とか天気とか色々な<sup>りゆう</sup>理由<sup>りゆう</sup>があるけど、最近<sup>さいきん</sup>は町のストリートアートやカフェ文化<sup>ぶんか</sup>が日本の若者<sup>わかもの</sup>にも人気があるのよ。

そうた： へえ。

ゆき： それから、アルバイトの時給<sup>じきゅう</sup>が高いことも人気<sup>りゆう</sup>の理由<sup>りゆう</sup>の一つね。

そうた： そうか。じゃ、反対<sup>はんたい</sup>に日本にはどんな人がワーホリに来るんだろう。

ゆき： 日本が好き<sup>好き</sup>な人が多いみたいよ。日本語を勉強したり、日本人の友だちを作ったりできるでしょう。

そうた： そうか。じゃ、ぼくもワーホリを考えてみようかな。

## Question 1

- a. What are the merits of the Working Holiday? 4 marks
- Can stay in a foreign country for one year/for a long time
  - Can work
  - Can experience ordinary life (not just sightseeing)
  - Can improve a foreign language
- \*Can sightsee: accept \*Can make friends in the country: accept
- b. What evidence is there that indicates the long history of the program between Japan and Australia? 1 mark
- Australia was the first country where Japanese people could go on a Working Holiday.  
OR Australia was the first partner of the Working Holiday program for Japan.
- c. In recent years, what are the factors that have attracted Japanese young people to Australia as a destination for a Working Holiday? 3 marks
- Street Art (in towns/cities)
  - Café culture (in towns/cities)
  - Hourly rate (of part-time job) is high
- d. What motivates those who go to Japan for a Working Holiday? 2 marks
- They want to learn Japanese
  - They want to make Japanese friends
- \*'They like Japan' can be included, but answers above need to receive marks.

## Part B – Listening and responding in Japanese

### TEXT 2 (audio script)

みなさん、こんにちは。校長の山下です。今から4月に入学する皆さんに制服せいふくについて話します。この学校の制服せいふくは2年前に新しくなりました。

新しいブレザーはポリエステルでできているので、前のウールのブレザーより安いです。ほかのアイテムも前より安くなりました。それで、前は全部ぜんぶで60,000円ぐらいでしたが、今は35,000円ぐらいです。

そして、制服せいふくはジェンダーレスになったので、男子も女子も同じブレザーです。だから、お兄さんやお姉さんがこの高校の生徒とだったら、またそのブレザーが着られます。

青とグレーのスカートとズボンも生徒達たちに人気があります。スカートとズボンはどちらをはいてもいいです。そして、リボンとネクタイも自由じゆうに選えらべます。

値段が安いし、兄弟で同じ制服が着られるので、お父さんやお母さん達も経済的に楽だと言っています。「男子はズボン、女子はスカート」という古い考えをやめて、みんなが自分の好きな制服を着て、自分らしくいられることが大切だと思います。みなさん、好きな制服を選んで、高校生活を楽しんでください。では、4月にまた会いましょう。

## Question 2

- a. Why is the new blazer at this high school cheaper than the previous one?

この高校の新しいブレザーはどのようにして前のブレザーより安いですか。

1 mark

ポリエステル（だ or でできている）からです。

- b. Approximately how much cheaper is the new set of uniforms compared to the previous one?

前の制服とくらべて、新しい制服のセットはいくらぐらい安いですか。

1 mark

25,000 円ぐらい安いです。

- c. What are the good points of the new uniform?

新しい制服のいい点は何ですか。

4 marks

(Any 4)

- (前のせいふくより) 安いです。
- ジェンダーレスです。
- 兄弟がこの高校の生とだったら、兄弟のブレザーが着られます。
- スカートとズボンがえらべます。/スカートと (or でも) ズボンと (or でも) どちらでもいいです)。
- リボンとネクタイがえらべます。/リボンと (or でも) ネクタイと (or でも) どちらでもいいです。

- d. What are the colours of the skirt and the trousers?

スカートとズボンはどうな色ですか。

1 mark

青とグレーです。

- e. What do parents think about the new uniforms?

生徒のおやは新しい制服をどう思っていますか。

**1 mark**

けいざいてきに (or 安いので) 楽だと思っています。

- f. What does the principal say is important for students?

校長先生は生徒にとって何が大切だと言っていますか。

**2 marks**

自分の好きなせいふくを着て、自分らしくいられることです。

## SECTION 2

## Part A – Reading, listening and responding in English

## TEXT 3A

アップサイクル商品しょうひん

リサイクルはいらなくなった物を一度しげんにもどしてから、新しい物を作るので、多くのエネルギーを使います。でも、アップサイクルはすてるとごみになる物をそのまま使って、アップグレードした物を作ります。さい近、環境かんきょうを守るために色々な会社がアップサイクル商品しょうひんを作っています。すてきな商品しょうひんをしょうかいします。

竹たけのわりばしをアップサイクルしたテーブル

これはレストランで使ったわりばしで作ったテーブルです。木でできたわりばしは紙やティッシュペーパーにリサイクルすることができますが、竹たけのわりばしはリサイクルしにくいです。竹たけのわりばしをどうやってアップサイクルできるか考えて、テーブルを作りました。わりばしのならべ方かたをかえると、色々なもようを作ることができます。

## タイヤチューブをアップサイクルしたバッグ



使わなくなったタイヤチューブでバッグを作ります。タイヤチューブは水に強いので、じょうぶなバッグができます。デザイナーが形かたちを考えて、職人しょくにんがていねいに手作りします。一つ一つユニークで同じバッグはありません。環境かんきょうにやさしくて世界せかいに一つだけのバッグです。

しげん: resource

職人しょくにん: craftsman

**TEXT 3B (Script)**

まさき：みゆさん、「アップサイクル」って知っていますか。

みゆ：アップ…何ですか。

まさき：アップサイクルです。リサイクルとにっていますが、ちょっとちがうんです。古い物をすてないで、やくに立つ新しい物にかえることです。

みゆ：へえ、おもしろそうですね。どうやって新しい物にかえますか。

まさき：たとえば、古い新聞を使って紙ぶくろを作ったり、使い終わった<sup>びん</sup>瓶をペン立てにかえたりします。

みゆ：すごいですね。さい近、アップサイクルがふえていますか。

まさき：はい、とてもさかんで、ごみをへらすのにやくに立っています。

みゆ：それはすばらしいですね。私にもできますか。

まさき：もちろんです。たとえば、古い<sup>びん</sup>瓶やいらぬ洋ふくから何が作れるかを考えればいいんです。

みゆ：私の家に古い<sup>びん</sup>瓶や洋ふくがあります。

まさき：じゃ、<sup>びん</sup>瓶で<sup>かびん</sup>花瓶を作ったり、古い洋ふくをかわいいポーチやコースターにかえたりできますよ。

みゆ：わあ、いいですね。アップサイクルは<sup>ちきゅう</sup>地球をたすける<sup>ほうほう</sup>楽しい方法ですね。友達にも教えてあげようと思います。

まさき：それはいいですね。みんながアップサイクルをすると、<sup>かんきょう</sup>環境にいいですよ。

みゆ：あつ、いいことを考えました！私は今から古いジーンズでエプロンを作ってみます。

## Question 3

- a. What is upcycling? Explain it using information from both Texts 3A and 3B. 3 marks

- Upcycling involves using discarded items directly.
- Upcycling creates upgraded products.
- Upcycling turns old things into useful and new ones.

- b. According to the reading text (Text 3A) what is the disadvantage of recycling compared with upcycling, and why? 2 marks

Recycling requires a lot of energy (1) because it involves converting unwanted items back to their original state (before creating new ones) (1).

- c. Using information from both the reading text (Text 3A) and the listening text (Text 3B), fill in the following table. 6 marks

| Resource          | Upcycled products  |
|-------------------|--------------------|
| Bamboo chopsticks | Tables             |
| Tyre tubes        | Bags               |
| Newspaper         | Paper bags         |
| Bottles           | Pen stands/Vases   |
| Clothes           | Pouches & Coasters |
| Jeans             | Aprons             |

- d. According to the reading text (Text 3A), what is the purpose of creating upcycled products? 1 mark

To protect the environment.

- e. According to the reading text (Text 3A), how do they create a variety of table patterns? 1 mark

By changing the arrangement of the chopsticks.

- f. What are the features of the bags in the advertisement (Text 3A)? 6 marks

(any 6)

- waterproof/strong against water
- sturdy



- designers conceptualize the shape
- craftsmen meticulously handcraft each bag
- unique
- no two identical bags (one-of-a-kind bags in the world)
- environmentally friendly

g. How does Miyu (Text 3B) describe upcycling?

1 mark

A fun way to help the Earth

## SECTION 2

### Part B – Reading and responding in Japanese

#### TEXT 4

#### 日本の国技:相撲

相撲は千三百年ぐらい前に始まったが、ふつうの人が見て楽しめるようになったのは江戸時代からだ。力士は今も伝統的な髪型で、まわしというベルトだけをつけてたかう。

相撲は百キロ以上の力士がぶつかり合うはげしいスポーツだ。強い力士には大きい体と力と技とスピードがひつようだ。そのために、力士はちゃんこなべという料理やご飯をたくさん食べて、毎日きびしいけいこをする。

さいきんは外国人の力士もふえた。モンゴルの人が一番多いが、ブルガリア、フィリピン、中国、ウクライナなど様々な国の人がいる。力士は相撲部屋という所に入って、毎日ほかの力士たちといっしょに生活をしながら、日本語も日本の習慣や文化も学ぶ。

髪型 hair style, ぶつかり合う collide/clash, 技 technique, 相撲部屋 Sumo stable/house



力士のけいこ



ちゃんこなべ



力士と小学生

毎朝6時におきて、午前中4時間と午後2時間けいこをします。  
けいこはきびしいですが、はやく強くなりたいですから、がんばっています。  
(日本人の力士)

日本語がぜんぜんできなかつたし、通訳もいなかったので、日本に来た時は  
大変でした。でも、相撲を通して、しぜんな日本語が話せるようになりました。  
(モンゴル人の力士)

7才の時に相撲を始めました。プロの力士になろうと思って、2年前に  
日本に来ました。はじめは日本の食べ物や着物があまり好きじゃなかつたけ  
れど、今はけいこの後のちゃんこなべが楽しみだし、着物を着て出かけるこ  
とにもなれました。  
(ウクライナ人の力士)

#### Question 4 (15 marks)

You have been given a task to give a speech about Japanese traditional culture in your Japanese class. You have decided to talk about *sumo*. Write a speech script focusing on unique and interesting aspects of *sumo* using information from the article, photos and comments made by three sumo wrestlers.

日本の伝統文化について日本語のクラスでスピーチをするという課題が出ました。あなたは相撲について話すことにしました。記事と写真と三人の力士のコメントの情報を使って、相撲の独特で興味深いと思われる点を中心にスピーチの原稿を書きなさい。

Identifying the main points: traditional aspects, unique and interesting points of sumo

Possible information to be used.:

- **History:** 千三百年ぐらい前に始まった。
- **Traditional style:** でんとうてきなかみがたをして、まわしだけをつけてたたかう。  
けいこの時も同じ (from photo)
- **Wrestlers:** 百キロ以上の大きい体

- **Training:** 強い力士になるために、毎日きびしいけいこをする。けいこは午前は4時間で午後は2時間。
- **Eating:** 大きくて強い体を作るために、毎日たくさんちゃんこなべやご飯を食べる。ちゃんこなべには肉やシーフードや色々なやさいが入っている (from photo)
- **Wrestlers' house:** 力士はすもうべやに住む。
- **Wrestlers from overseas:**
  - 外国人の力士がふえた。モンゴルやウクライナやブルガリア（や中国やフィリピン）の人がいる。ウクライナ人の力士は子どもの時にすもうを始め、プロになるために日本に来た
  - **Japanese language skill:** はじめは日本語のつうやくがないから、たいへん。でも、すもうべやに住んで、毎日の生活の中でしぜんな日本語が話せるようになる。
  - **Japanese customs and culture:** はじめは日本の食事やしゅうかんが好きじゃない力士もいるが、ちゃんこなべや着物にもなれる。
- 力士は学校に行って、子どもたちとこうりゅうしたりする。(from photo)

### Meeting the requirements of the task:

**Audience:** students in the writer's Japanese language class

**Purpose:** to inform the Japanese class students of the Japanese traditional culture, *sumo*

**Style of writing:** informative

**Text type:** speech script

### Sample response

Please note that this is just an example of response. There are various ways to write a good response to this task.

日本の国ぎ：すもう

みなさん、こんにちは。みなさんはすもうを見たことがありますか。1300年ぐらい前からある日本の古いスポーツです。百キロ以上の力士がまわしをつけて、力とスピードとわざを使ってたたかいます。

力士の生活はユニークです。すもうべやという所に住んで、ほかの力士たちといっしょに毎日6時間のきびしいけいこをします。そして、大きくて強い体を作るために、肉ややさいが入ったちゃんこなべとご飯をたくさん食べます。さい近はモンゴルやブルガリアなど外国人の力士がふえました。はじめはたいへんですが、すもうべやの生活で日本語も上手になるし、着物などのしゅうかんにもなれるそうです。子どもたちにも人気があるので、小学校に行くこともあります。

すもうのせかいはおもしろいです。みなさんもチャンスがあったら、ぜひ見てください。ありがとうございました。

## SECTION 3 - Writing in Japanese

### Question 5

You are a Japanese high school student who has started a homestay and studying at a school in Australia. Today you went to school for the first time. You spent the whole day at school and were surprised by some differences to Japanese schools. Write a personal journal entry for today.

あなたは日本からオーストラリアにホームステイに来て、学校に行き始めた日本人の高校生です。今日はじめて学校に行きました。学校で一日すごして、日本の学校とのちがいにびっくりしたことがいくつもありました。今日の日記<sup>にっき</sup>を書きなさい。

### Sample response

5月20日（月）はれ

今日オーストラリアではじめて学校に行った。きんちょうしたけど、ホストのアナベルといっしょにすごしたから、あまりこわくなかった。日本の学校とちがうことが色々あって、びっくりした。

まず、一つ一つのじゅぎょうの教しつがかわるので、たいへんだった。日本でほとんどのじゅぎょうはホームルームの教しつであるから、べんりだ。でも、オーストラリアの学校は色々な教しつに行けて、おもしろいと思った。

次に11時から20分間休み時間があって、びっくりした。みんなはおかしやくだ物を食べていた。日本の学校ではそういう休み時間がないし、おかしを食べてはいけないから、うらやましい。昼休みにアナベルとアナベルの友だちと外のベンチにすわって、昼ご飯を食べた。天気がよくて気持ちがよかった。日本でおべんとうを教しつで食べなければならないが、ここでは教しつで食べてはいけないと聞いて、びっくりした。

ほうか後、生とはそうじをしないで家に帰った。日本の学校で生とは教しつやトイレをそうじしなければならない。オーストラリアの学校でクリーナーがそうじをするそうだ。生とは自分たちでそうじしないから、教しつやキャンパスの中にごみが多いのかもしれないと思った。

今日は色々なけいけんができて、日本の学校とちがうことが分かったし、楽しい一日だった。明日も楽しみにしている。

**Question 6:**

This year, the topic of the Japanese essay contest is AI. Write an evaluative essay about the impact of AI on society including its benefits and issues.

今年の日本語作文コンテストのトピックはAIです。AIが社会に<sup>およ</sup>及ぼす<sup>えいきょう</sup>影響<sup>よ</sup>について、良い点と<sup>もんだい</sup>問題点を入れてコンテストに出す作文を書きなさい。

**Sample response**

AIのり点ともんだい点について

テイラー・リー

近年、AIのかいはつがすすんで、社会にえいきょうをあたえています。AIはとてもべんりですが、もんだい点も多いです。

AIは色々なことにやくに立ちます。まず、働く時間がへらせます。AIは多くのじょうほうをまとめたり、プレゼンテーションのしりょうを作ったり、きゃくのしつもん<sup>に</sup>こたえたりします。また、人のかわりにきけんな場所できかいを動かすこともできます。AIは勉強も手つだってくれます。たとえば、作文をチェックしたり、むずかしいしつもん<sup>の</sup>こたえだけでなく、せつめいもしてくれます。さらに、AIロボットや車の自動うんてんは働く人がたりない町やお年よりの生活をたすけるでしょう。

一方、AIにはもんだい点もあります。まず、AIのこたえがどのくらい正しいか分かりません。そして、ぎじゅつが上がれば、フェイクニュースがもっとふえるでしょう。また、プライバシーのリスクも高いです。勉強でも、チャットGPTにたよりすぎたら、自分で考えようとしないうし、AIが書いた物を使ってしまうかもしれません。さらに、人の仕事がなくなる心ばいもあります。

AIは社会にべんりな物として、これからはってんするでしょう。しかし、じょうほうの正しさやセキュリティのリスク、学しゅうの点など、もんだいも大きいです。AIをどう使うか、どんなルールがひつようかなど、しんちょうに考えて、きめなければなりません。

**Question 7:**

You are planning a trip to Japan with your friend from your Japanese language class. You have been to Japan a few times but your friend has not been there. Choose one of your favourite Japanese cities and write an email to your friend persuading them to include it in the plan. (Make up your friend's name.)

あなたは日本語のクラスの友だちといっしょに日本を旅行する予定です。あなたは何回か日本に行ったことがあります。友だちは初めて行きます。あなたの好きな日本の町を一つ選んで、そこを予定に入れるように友だちを説得するメールを書きなさい。(友だちの名前は自分で決めなさい。)

**Sample response**

ジャックくん

こんにちは。元気ですか。夏休みの日本旅行が楽しみです。ジャックくんははじめて行くので、きっとわくわくしているでしょう。とくに行きたい所がありますか。ぼくはぜひ大きかに行きたいです。大きかはぼくが一番好きな町です。

大きかはにぎやかで楽しいです。とくに、みなみという所は活気があります。色々な店やたくさんのお好み屋があって、お好みやきやたこやきがおいしくてゆうめいです。高いビルのスカイデッキから大きかの町を見ることもできます。そして、大きかの人々は明るくてしんせつです。気がるに外国人とも話します。だから、ぼくは大きかに行った時、たくさん友だちができました。

ユニバーサルスタジオであそぶこともできるし、海ゆうかんという水ぞくかんではせかいで一番大きいさめがおよいでいるのが見られます。ジャックくんがれきしにきょうみがあったら、大きかじょうに行きましょう。四百年前のりっぱなしろです。中にはくぶつかんもあって、れきしが学べますよ。

どうですか。行ってみたいですか。ジャックくんもぜったい大きかが好きになると思います。東京や京都に行きたかったら、そこにも行きましょう。でも、大きかにもぜひ行きましょう。へんじを楽しみに待っています。

ニック

### Question 8:

You have received a special inheritance from your grandmother. It is a small house in a town far away that you have never been to or heard of. You have decided to go and visit the house. Write an imaginative story about the mysterious experiences you have in the house. This story will be published in a journal for children.

あなたはおばあさんから特別な遺産を受け取りました。それは行ったことも聞いたこともない遠くの町にある小さな家です。あなたはその家に行ってみることにしました。その家での不思議な体験について物語を書きなさい。この物語は子ども向けのざっしにのります。

### Sample response

#### おかの家

ニコル・ブラウン

その家はだれも知らない町の小さいおかにたっていた。おばあちゃんが私にのこしてくれた家だ。おばあちゃんと私はとてもなかがよかった。でも、おばあちゃんは先月しんでしまった。

おもそうなてつのドア。おばあちゃんのかぎを出して入れたが、あかない。家のはじの方に小さな木のドアがある。かぎを入れたら、カチャッとあいた。

「こんにちは。だれかいますか」と小さなこえで聞いた。しずかなへやの中。まん中にテーブルが一つ。テーブルの上には小さなさらとカップ。そして、小さいすが一つ。だれが住んでいるのだろう。おばあちゃんの家じゃなかったのかな。

オルゴールのおとがする。むこうのドアからだ。やっぱり、ここにはだれかが住んでいる。ドアをあけると、小さなピンクのベッドがあった。ベッドにはテディベアがすわっている。おとはベッドのとなりのたんすから聞こえてくる。

たんすのドアをあけた。オルゴールのおとがきゅうに大きくなって、たんすのおくに明るいひかりが見えた。そのとたん、何も分からなくなった。

気がついたら、目の前に4才ぐらいの女の子がいた。かみの長いかわいい女の子だ。その子は「よく来てくれたわね」と言った。そして、「体がよわいから、外に行けないの。毎日、このへやで一人であそんでいて、さびしかったのよ」と言って、私をじっと見た。大好きだったおばあちゃんにそっくりの目だ。私たちはいっしょに本を読んだり、えをかいたりして、いつまでもあそんだ。おばあちゃんが私にのこしてくれたその家で。